

取扱説明書

保証書別添付

日立電気掃除機

型式

シーブイ ピーシー

CV-PC30



かるパック

日立 紙パック式クリーナー

このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.4、5)をお読みいただき、正しくご使用ください。

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	5

使いかた

操作部と表示部	6
運転スイッチ/本体のランプ/ パワーヘッドのパワーモニター	6
運転のしかた	7
運転中の機能	8
「ECOこれっきり」ボタンによる自動運転	8
「強/中/弱」ボタンによる好み運転	9
本体のランプ(赤)点滅	9
お掃除のしかた	10
パワーヘッド	10
クルッとブラシ	11
すき間用吸口	12
あと便利な別売り吸口、部品	12

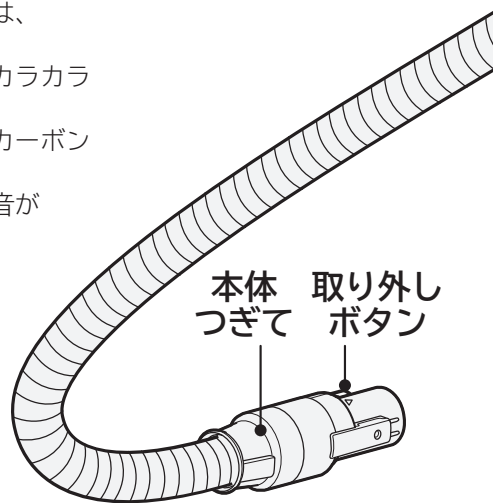
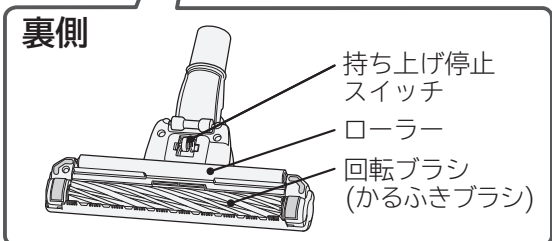
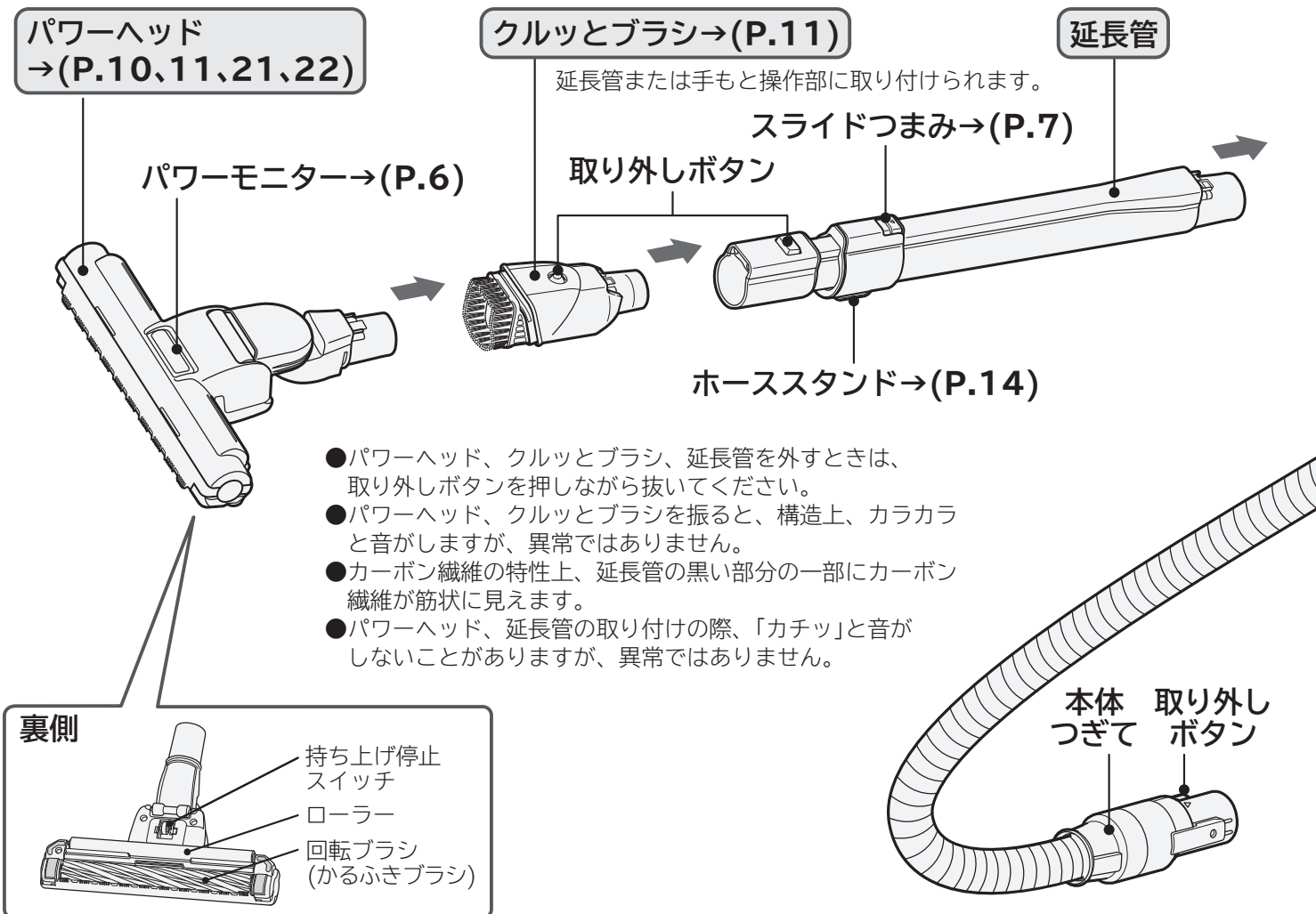
お掃除が終わったら

あとかたづけ	14
電源コードの巻き取りかた	14
収納のしかた	14
ごみの捨てかた	16
パックフィルターの取り出しかた	16
交換用パックフィルターについて	18
パックフィルターの取り付けかた	18
お手入れのしかた	20
本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ	20
フィルターのお手入れ	20
パワーヘッド	21

こんなときは

お困りのとき	23
保証とアフターサービス	26
別売り部品	27
仕様	28

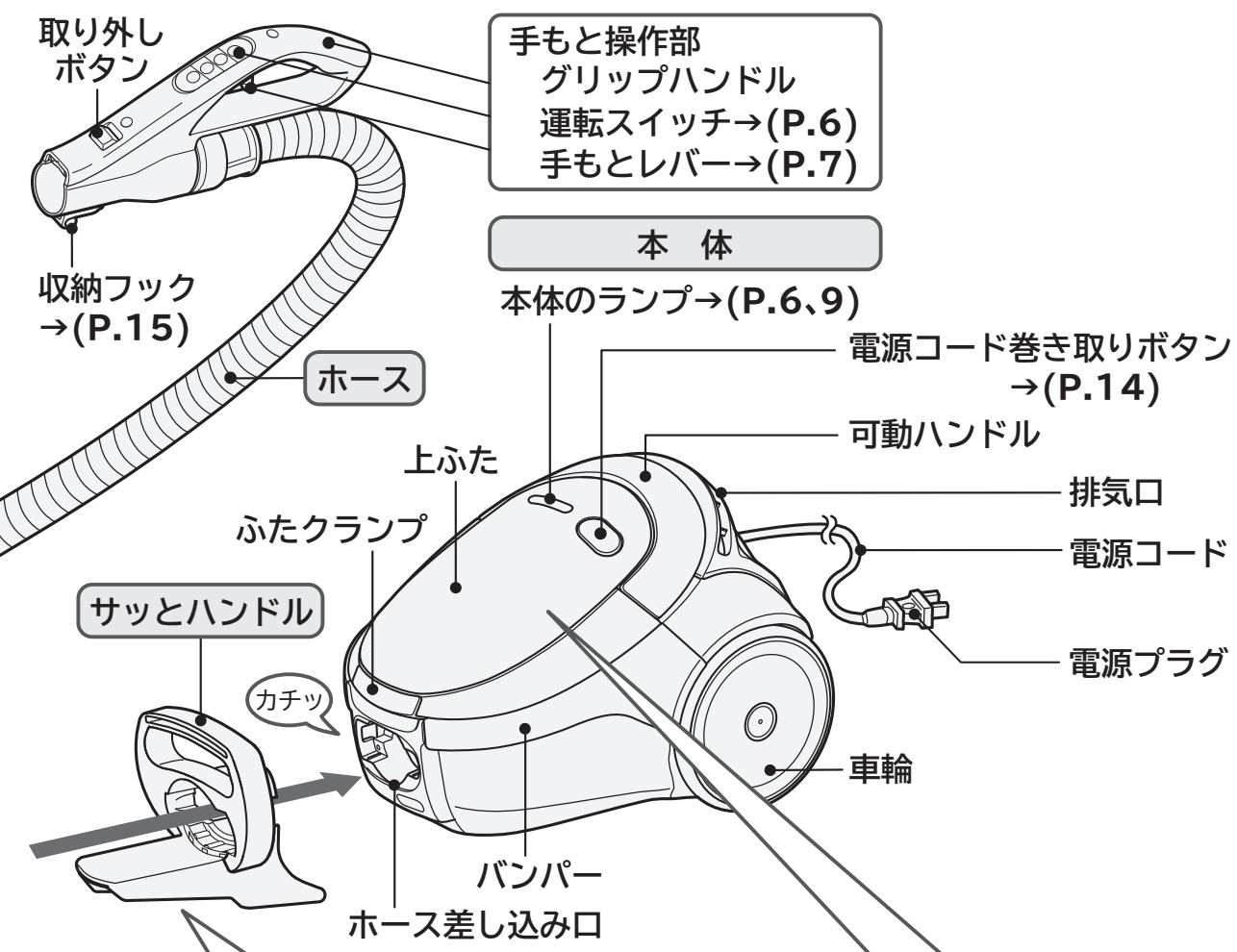
各部のなまえと組み立てかた



標準付属品		
パワーヘッド (1個) (スマートヘッド D-AP44)	延長管 (1本) (サツとズームパイプ)	ホース (1本)

付属応用部品	
サツとハンドル (1個) →(P.3)	クルツとブラシ (1個) →(P.11)
すき間用吸口 (1個) →(P.12)	別売り部品接続用アタッチメント (1個) →(P.12)

標準付属品と付属応用部品は、個別にお買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.27、28)



サットとハンドルの取り付けかた
 掃除機を立てた状態で持ち運ぶときに便利です。

1 サットとハンドルを本体つぎてに取り付ける

1 △マークを上にする

本体つぎて

サットとハンドル挿入口

溝

2 溝のある方向から、挿入口下側にそわせて差し込む

2 サットとハンドルを取り付けた本体つぎてを本体に差し込む

本体つぎて

本体

サットとハンドル

カチッ

パックフィルター(GP-130FS) → (P.16~19、27)

引っ掛け穴

はく離紙

シール面

シールふた

ボール紙

吸込口

パック チリ落とし機構

電源コードを引くと、振動プレートが振動し、パックフィルターの内側に付着した微細なチリを落として目詰まりを抑えます。

振動プレート

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

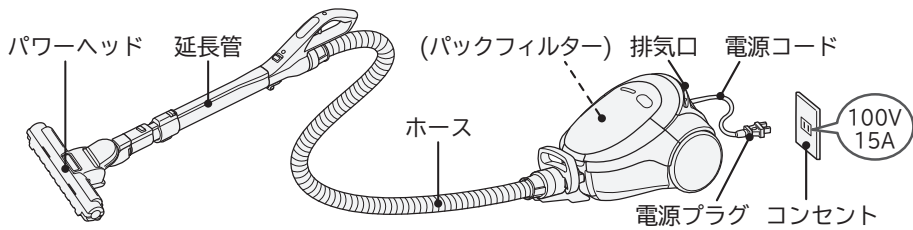
注意 この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

「警告や注意を促す」内容のもので、

してはいけない「禁止」内容のもので、

必ず実行していただく「指示」内容のもので、



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- ・スイッチを押しても、運転しない
- ・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中、時々止まる
- ・運転中、異常な音がする
- ・本体が変形したり、異常に熱い
- ・ホースが破れている
- ・こげくさい“におい”がする
- ・その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。
すぐに「切」ボタンを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

コンセント・電源プラグ・電源コード

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る
- 電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- 電源コードを回転ブラシに巻き込まない
- ぬれた手で抜き差ししない
火災・感電の原因となります。

パワーヘッド(吸込口)

回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
けがの原因となります。
特にお子さまにはご注意ください。

そのほか

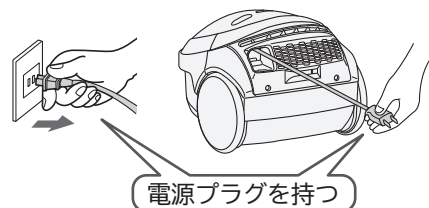
- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
- 先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじ、ヘアピンなど)
- じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
- 改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
- 水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。

⚠ 注意

コンセント・電源プラグ・電源コード



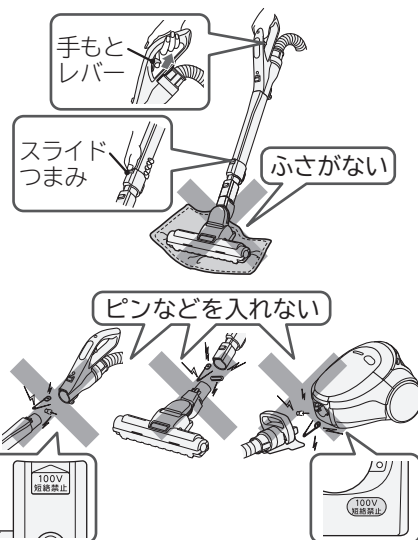
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに
先端の電源プラグを持って引き抜く
- 本体を移動するときは、電源コードを無理に引っ張らない
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火する
ことがあります。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
- 電源コードは、水平に引き出す
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。



パワーヘッド(吸込口)・ホース・延長管



- 運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライド
させたり、手もとレバーを引かない
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体、パワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- ほかの製品に取り付けて使わない
過熱によるパワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除をしたり、ホース差し込み口、
ホース、延長管の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
- 延長管を感電のおそれのある電気部品など(充電部)に接触
させない
使用しているプラスチック材料にはカーボン繊維が含まれ
ているため、電気を通しますので感電の原因になります。



排気口



- 排気口をふさがない
過熱による本体の変形・
発火の原因となります。
- 排気口から出る風を、
長時間体に当てない
低温やけどをすることが
あります。

長時間体に当てない



パック フィルター



- パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィ
ルターを使用する
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モー
ターの発煙・発火の原因となります。
- シールふたでパックフィルターの吸込口をふさがない
モーター部にごみが入り込み、モーターの故障や
発煙・発火の原因となります。→(P.18)

そのほか

- 火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火
の原因となります。
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。

また、本文中の **お願い** 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 電源コードは赤印以上無理に引き出さない
断線の原因となります。
- パワーヘッド、延長管、ホースを強くぶつけない
変形・破損の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除しない
接触不良や破損の原因となります。
- 持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない
ホースの破損の原因となります。
- 本体に乗らない
故障の原因となります。
- 次のようなものは吸わせない
異臭や故障の原因となります。
・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)
・多量の砂や粉 ・長いひも ・ガラス
- 水洗いした部品は十分に自然乾燥させる
異臭や故障の原因となります。

操作部と表示部

運転スイッチ

自動で運転したいとき

「**ECO** これっきり」ボタンを押して運転すると、センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを感知して、自動で「強」「中」「弱」運転を切り替えます。また、パワーヘッドの操作停止を感知すると、自動で待機運転に切り替えます。
→(P.8)

自動運転に合わせて、回転ブラシの回転力も切り替わります。

運転を止めたいとき

「切」ボタンを押します。

⚠ 注意

けがのおそれあり

吸入口をふさいで、「強/中/弱」ボタンや「**ECO** これっきり」ボタンを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

運転スイッチ

パワーブラシ
切/入
強/中/弱
ECO
これっきり
切

パワーブラシ(回転ブラシ)の回転を切/入したいとき

お好み(「強/中/弱」ボタン)で運転中に押すごとに「切」→「入」→「切」…の順に切り替わります。

本体の運転が止まっているときに、「パワーブラシ切/入」ボタンを押しても、掃除機は運転しません。また、回転ブラシも回転しません。

「**ECO** これっきり」ボタンで運転中は、「パワーブラシ切/入」ボタンを押しても、回転ブラシの回転は止まりません。

お好みで運転したいとき

押すごとに「強」→「中」→「弱」→「強」…の順に切り替わり、運転します。→(P.9)

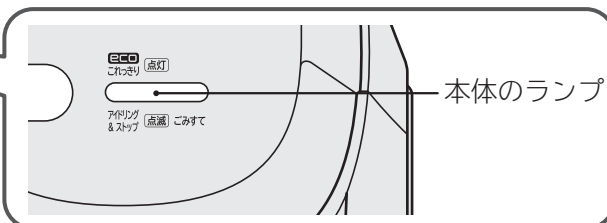
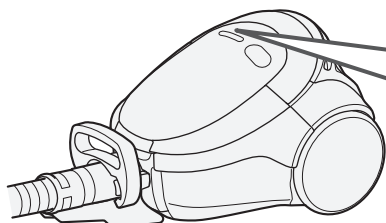
強 じゅうたんの念入りなお掃除に

中 普通のお掃除に

弱 フローリング、畳などのお掃除に
静かにお掃除したいときに

本体の運転状態に合わせて、回転ブラシの回転力も切り替わります。

本体のランプ



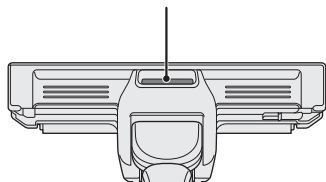
緑	点灯	「 ECO これっきり」ボタンによる自動運転中のお知らせです。→(P.8)
	点滅	待機運転・自動停止中(アイドリング&ストップ)のお知らせです。→(P.8)
赤	点滅	パックフィルターの交換→(P.16~19,27)のお知らせ(目安)です。 ※「弱」運転や待機運転のときは、本体のランプは赤点滅しません。 ※早い点滅(1秒間に約2回)のときは「切」を押してから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.26)

パワーヘッドのパワーモニター

パワーモニターの色で、本体の運転状態や回転ブラシの回転力をお知らせします。

「**ECO** これっきり」ボタンで自動運転しているときは、運転状態に合わせてパワーモニターの色が変わります。

パワーモニター



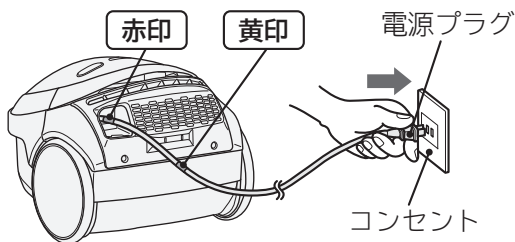
パワーモニターの色	赤	黄	緑	消灯
本体の運転状態	強	中	弱/待機運転※	強~弱
回転ブラシの回転力	強	中	弱	切

※待機運転になるのは、「**ECO** これっきり」ボタンによる自動運転中のみです。
※保護装置→(P.23)が作動しているときは、パワーモニターは点灯しません。

運転のしかた

1

電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む



警告

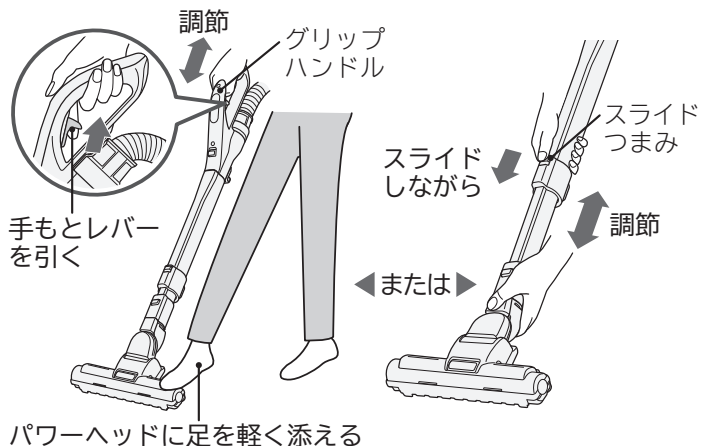
火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

お願い 電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。

2

延長管の長さを調節する

パワーヘッドに足を軽く添えて、手もとレバーを引きながらグリップハンドルを上下させる
または、スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる



警告

けがのおそれあり
運転中はパワーヘッドに足を添えない
回転ブラシに巻き込まれるおそれがあります。

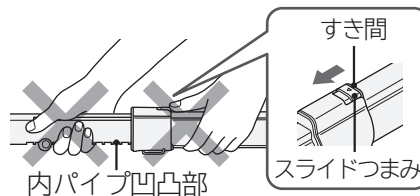
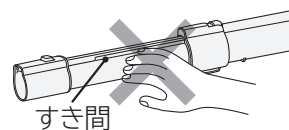
お願い

手もとレバーを使って延長管を伸ばすときは、確実に手もとレバーを引いてください。
パワーヘッドが外れることがあります。

注意

けがのおそれあり

- 延長管をスライドさせるときは、運転を停止させてください。誤って吸い込み口をふさいでしまうと、延長管が急に縮むことがあります。
- 延長管のすき間に手などを入れないでください。
- 掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管を伸縮させるときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



3

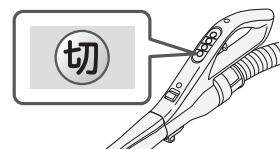
運転するときは **ECO** または **強/中/弱** を押す

「**ECO** これっきり」自動運転→(P.8)または「お好み」運転→(P.9)が始まります。



4

止めたいときは **切** を押す

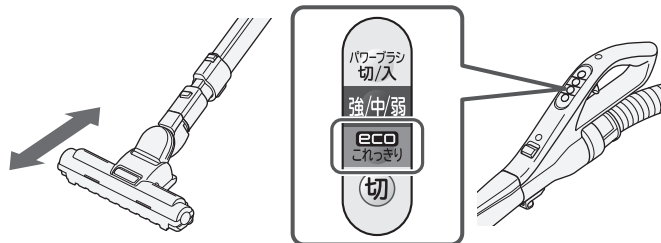


運転中の機能

「ECOこれっきり」ボタンによる自動運転

センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを感知して、自動で「強」「中」「弱」運転や消費電力を抑えた待機運転(アイドリング&ストップ)に切り替えます。

- パワーヘッドを前後に操作すると、床面に適した自動運転を行います。
- パワーヘッドの操作を停止すると、自動で待機運転に切り替えます。
- 再びパワーヘッドを前後に操作すると、自動運転を再開します。



	自動運転中
本体の運転	強/中/弱 の自動切り替え
本体のランプの色	緑 点灯
パワーモニターの色	赤/黄/緑 の自動切り替え
回転ブラシの動作	常時回転

こんなときは

パワーブラシの回転を停止させたい

「ECOこれっきり」自動運転中は、パワーブラシの回転を止めることはできません。お好み(「強/中/弱」ボタン)運転に切り替えてから操作してください。→(P.6、9)

※パワーヘッドを取り外した状態で自動運転を開始したときは、「強」運転を保ちます。

お知らせ

センサーは、次のようなことを感知して自動で運転を切り替えます。

- 床面の凹凸や傷み具合
- じゅうたんの毛の向きや倒れ具合
- パワーヘッドの操作速度および方向転換

このため、同じような床面をお掃除していても、運転が切り替わることがあります。

待機運転・自動停止(アイドリング&ストップ)のはたらき

待機運転は約40秒間です。待機運転が終了すると本体の運転を自動停止します。

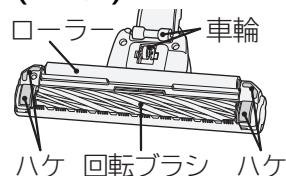
	待機運転(アイドリング)	自動停止(ストップ)
本体の運転状態	微弱	停止
本体のランプの色	緑点滅	緑点滅(約10分後に消灯します) ^{※1}
パワーモニターの色	緑	消灯
回転ブラシの動作状態	回転	停止
運転を再開するとき	・パワーヘッドを前後に動かす 床面に適した自動運転を再開します。	・「ECOこれっきり」ボタンを押す 床面に適した自動運転を再開します。 ・「強/中/弱」ボタンを押す 「強」運転を開始します。

- 本体のランプが赤点滅しているとき→(P.9)は、待機運転に切り替わりません。
- 待機運転中に「パワーヘッドを床面から浮かせる」または「パワーヘッドを取り外す」操作を行った場合は、「弱」運転に切り替わります。

※1 緑点滅中に「切」ボタンを押すと、本体のランプが消灯します。

お願い

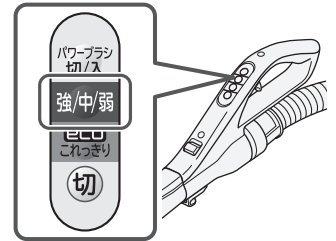
- 床面の種類や、パワーヘッドの操作のしかたによって、待機運転になりやすい場合があります。その場合は、「強」「中」「弱」運転を切り替えて、お好みで運転してください。→(P.6、9)
- パワーヘッドのハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーが磨耗していると、センサーが床面の種類や状態と、パワーヘッドの操作のしかたを正しく感知できないことがあります。磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。(ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーは同時交換をおすすめします)→(P.26、28)



「強/中/弱」ボタンによる好み運転

お好みに合わせて「強/中/弱」を切り替えます。ボタンを押すごとに「強」→「中」→「弱」→「強」……の順に切り替わります。本体の運転に合わせて回転ブラシ回転力も切り替わります。

	こんなお掃除に
強	じゅうたんの念入りなお掃除に
中	普通のお掃除に
弱	フローリングや畳などのお掃除に、静かにお掃除したいときに



床面の種類やパワーヘッドの操作のしかたによって、自動運転がうまく作動しないときにもお使いください。回転ブラシの回転を止めたいときは、「パワーブラシ 切/入」ボタンで停止させます。

	好み運転中
本体の運転	強/中/弱 の好み運転
本体のランプの色	消灯
パワーモニターの色	赤/黄/緑 消灯
回転ブラシの動作	手動切り替えが可能

お知らせ

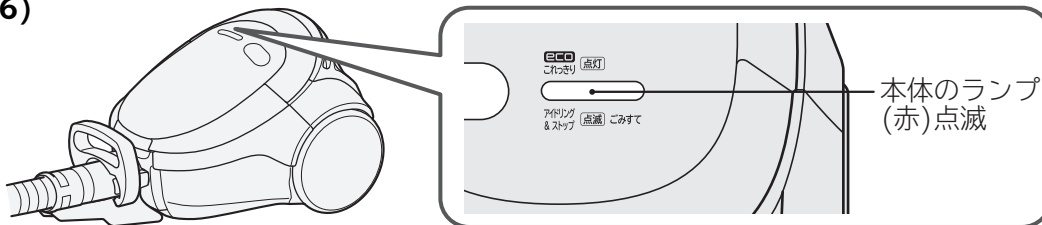
パワーブラシが停止中に「ECOこれっきり」ボタンを押して、自動運転に切り替えると、パワーブラシが自動的に回転を始めます。

本体のランプ(赤)点滅

運転中に本体のランプ(赤)が点滅した場合は、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)サインです。(赤)点滅が始まったら、交換をしてください。→(P.16~19,27)

「弱」運転のときは、(赤)点滅が一時的に消灯します。

※早い赤点滅(1秒間に約2回)のときは「切」を押してから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.26)



こんなときは

ごみがいっぱいでも「本体のランプ」が赤点滅しない

綿ごみなどが多いとき

定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

ごみが少なくても「本体のランプ」が赤点滅する

●細かい砂ごみ、土ぼこりなどを吸わせるとき

パックフィルターが目詰まりしています。新しいパックフィルターに交換してください。→(P.16~19,27)

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口などをご使用のとき

吸込風量が少なくなっています。吸込口を掃除面から離し、「本体のランプ」(赤)が消灯すれば、そのままご使用いただけます。

●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用のとき

電源電圧が低下することがあります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。

●「中」運転で「本体のランプ」が赤点滅したとき

次に記載している方法でパックフィルターの交換時期を正しく確認し、「本体のランプ」が赤点滅しなければ、そのままご使用いただけます。

パックフィルターの交換時期を正しく確認したいとき

1 運転スイッチを「強」運転にする

2 パワーヘッドを床面から浮かせる

3 本体のランプの赤点滅を確認する

お掃除のしかた

パワーヘッド

パワーヘッドを前後に動かしたり、床面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。
初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

フローリング・畳

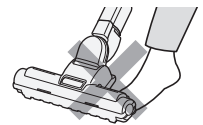
床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。
●新しい畳をお掃除する場合、畳表面に磨かれた跡がつくことがありますので、気になる場合は、回転ブラシを止めてご使用ください。
●パワーヘッドを手前に引いたとき、床面にほこりが残る場合は、パワーヘッドを一度浮かし、ほこりを吸い取ってください。



警告

けがのおそれあり

パワーヘッドを引くときに、体の一部(足の上など)に乗り上げない
回転ブラシに巻き込まれるおそれがあります。

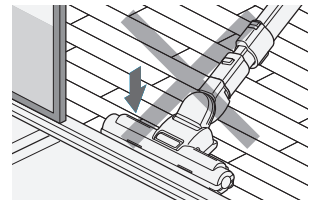


注意

床面に傷を付けるおそれあり

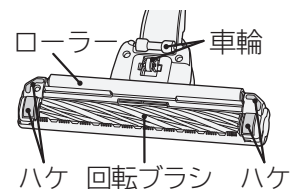
運転中はパワーヘッドを同じ位置に止めたままにしない
パワーヘッドを床面に強く押しつけない

- 特にひのきやクッションフロア※などの傷つきやすい床の場合、床面に傷を付けることがあります。
※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。
- 敷居の段差などにパワーヘッドを強く押しつけてご使用になると、車輪などが磨耗し、床面に傷を付けることがあります。



床面に傷を付けるおそれあり

- 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、磨耗と床傷つけの原因となります。定期的にお手入れしてください。→(P.21)
- ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。磨耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。
(ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーは同時交換をおすすめします)
→(P.26、28)

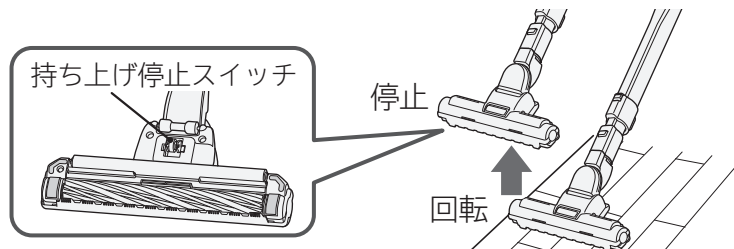


お願い

床面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。
このようなときは、「弱」運転に切り替えてください。

■パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチ

パワーヘッドを床面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが作動して、回転ブラシの回転が止まります。



持ち上げ停止スイッチ部のお手入れは→(P.21)



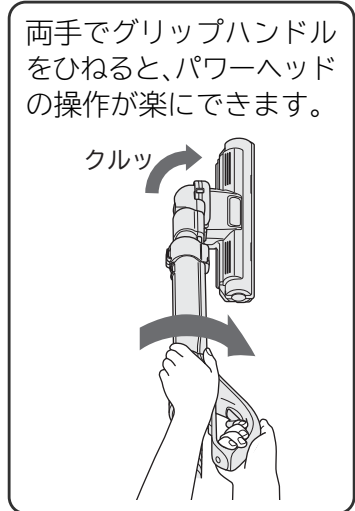
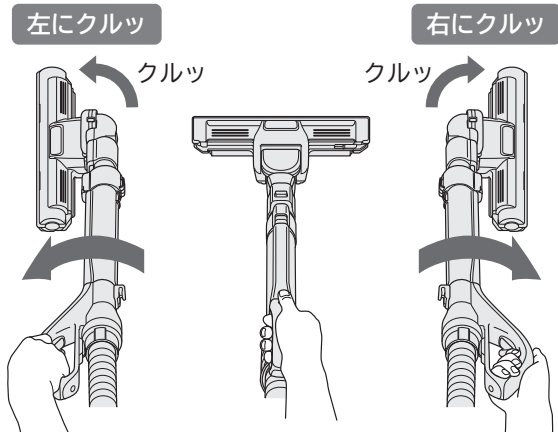
警告

けがのおそれあり

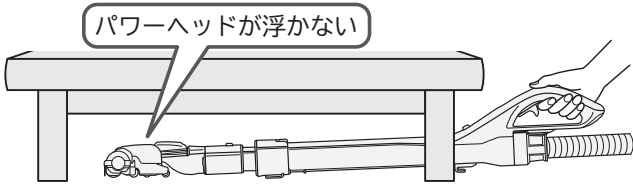
パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

■クルッとヘッド・パタリンコ構造

グリップハンドルをひねると、パワーヘッドの向きがクルッと変わり、すき間などの狭い場所もスムーズにお掃除できます。



ベッドの下など低い場所(8cm以上)でも奥までしっかりお掃除できます。



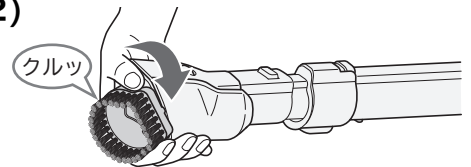
⚠ 注意

床面に傷を付けるおそれあり

ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。磨耗したままパワーヘッドをご使用になると、床面に傷付けることがあります。(ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーは同時交換をおすすめします) →(P.26、28)

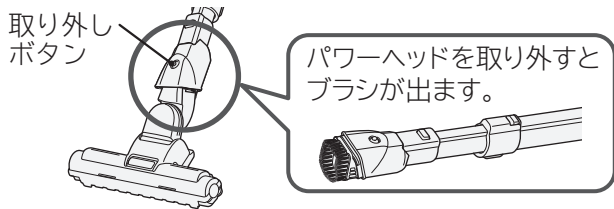
クルッとブラシ

- 延長管または手もとと操作部に取り付けてご使用ください。→(P.2)
- パワーヘッド(または延長管)を外すとブラシが出ます。ブラシを回して角度が変更される吸口です。パワーヘッド(または延長管)を元どおり取り付けると、ブラシが収納されます。



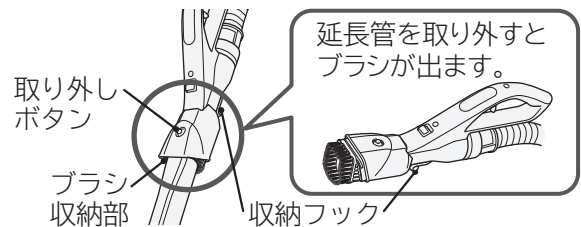
延長管に取り付けて使用するとき

クルッとブラシの取り外しボタンを押してパワーヘッドを取り外す



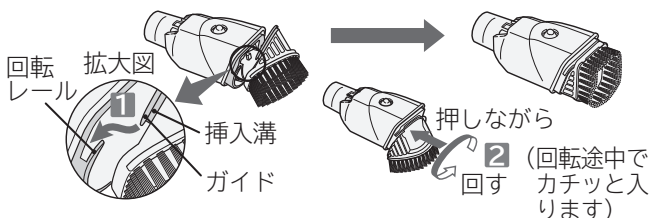
手もとと操作部に取り付けて使用するとき

クルッとブラシの取り外しボタンを押して延長管を取り外す



使用中にブラシが外れた場合(ブラシの取り付けかた)

- 1 ガイドの挿入溝を、回転レールの先端に合わせる
- 2 ブラシを押しつけながら、回転させる



※手もとと操作部に取り付けるときは、収納フックをホース側にスライドしてください。→(P.15)
※ブラシ収納部から空気が吸い込まれますが、異常ではありません。

⚠ 注意

傷を付けるおそれあり

- ピアノなど特に傷つきやすい場所にはブラシを押しつけないでください。
- 床面のお掃除に使用しないでください。

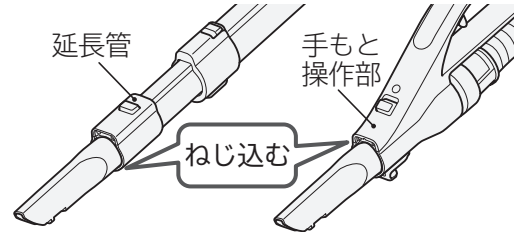
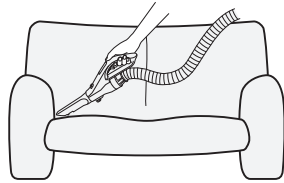
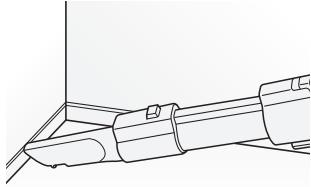
お掃除のしかた(続き)

すき間用吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

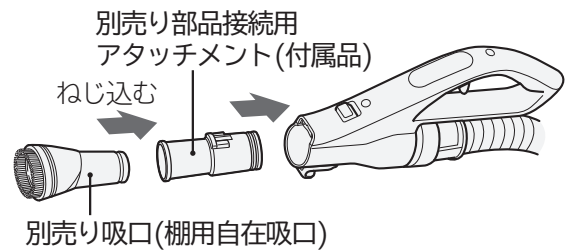
延長管か手もと操作部にねじ込んでご使用ください。

お部屋の隅のお掃除に ソファの隅などのお掃除に



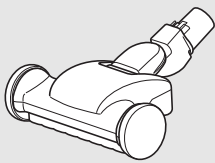
あると便利な別売り吸口、部品

付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。→(P.27、28)
アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



電動ふとん吸口(G-DF5)

ふとんを傷めず、ダニ・ほこり・糸くずなどを吸い取る吸口です。



別売り部品接続用アタッチメントは必要ありません。

はたき吸口(D-H3)

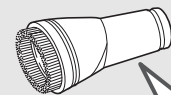
はたき感覚で、エアコン、ブラインド、家具などをお掃除する吸口です。ブラシ部分は水洗いができます。



吸口の角度が
変えられます。

棚用自在吸口(D-TJ2)

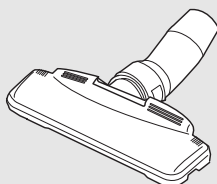
吸口の角度を変えて、棚の上などをお掃除する吸口です。水洗いができます。



吸口の角度が
変えられます。

丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

フローリング、畳に適した大きめのふき専用ブラシ付きの吸口です。「中」「弱」運転でご使用ください
水洗いができます。



クルッと切替えブラシ吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。お掃除する場所に合わせて、先端をブラシにできます。



先端をブラシ
にできます。

別売り部品接続用アタッチメントは必要ありません。

すき間用吸口ホルダー

すき間用吸口を収納するためのホルダーです。
(延長管に取り付けてご使用ください)→(P.13)



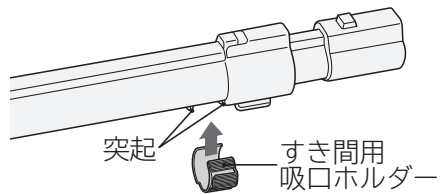
すき間用吸口ホルダー（別売り部品）の使いかた

別売りのすき間用吸口ホルダー→(P.12、27)をご使用になるときは、延長管に取り付けて収納することができます。

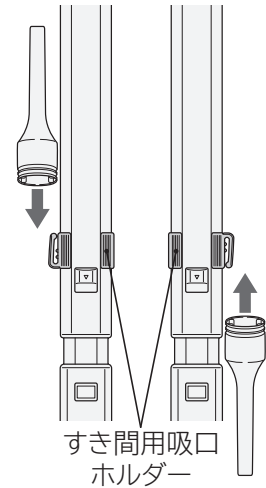
1

すき間用吸口ホルダーを延長管に固定する

すき間用吸口ホルダーを延長管の突起の間にはめ込む

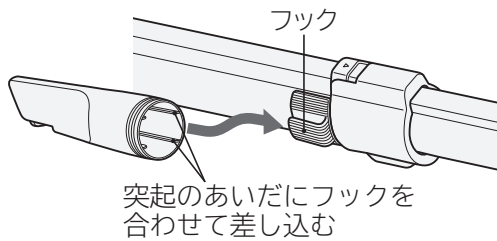


すき間用吸口ホルダーは、左右どちら側にも取り付けられます。



2

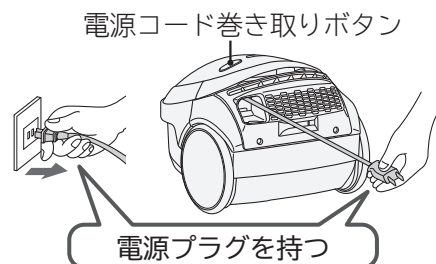
フックに差し込んで収納する



あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

- 電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⊕)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。
- 電源コードを引き出すとき・巻き取るときのカタカタ音は「パック チリ落とし機構」の音です。異常ではありません。
- 電源コードを巻き取るときは、チリ落としをしません。



注意

けがをする・家具に傷を付けるおそれあり
電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取る
ときは、電源プラグを持ってください。

収納のしかた

1

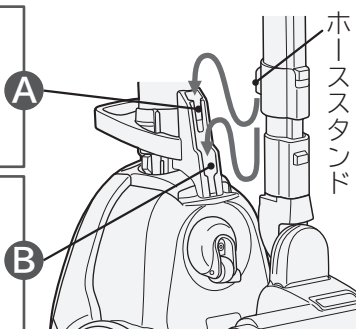
延長管を縮めて→(P.7)、取り付け溝にホーススタンドを差し込む

クルツとブラシを
延長管に取り付け
ているとき
→(P.11)

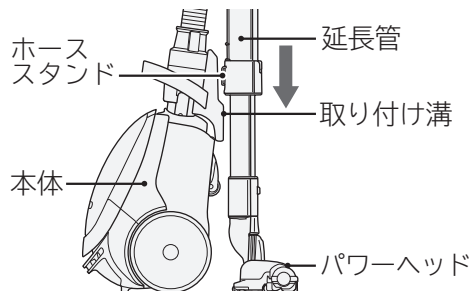
Ⓐの取り付け溝に

クルツとブラシを
手もと操作部に
取り付けているとき
→(P.11)

Ⓑの取り付け溝に

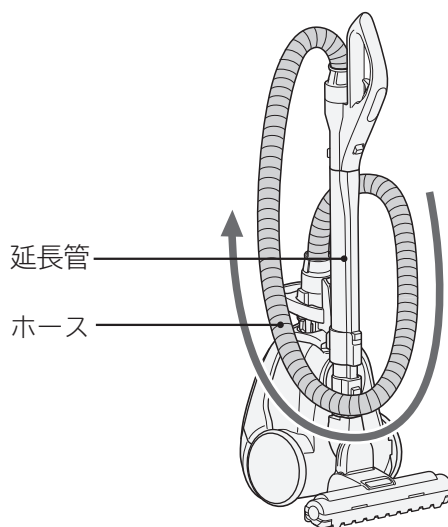


本体を立て、パワーヘッドを床面に置き、延長管を伸ばした状態から徐々に短くして、取り付け溝にホーススタンドを差し込むと楽に収納できます。



2

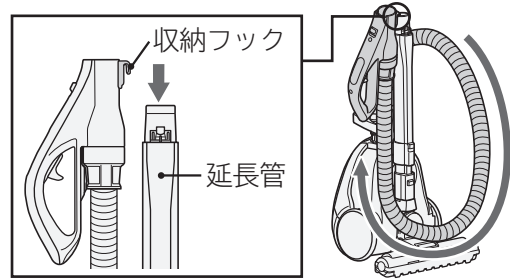
ホースを延長管に巻きつける



さらにコンパクトに収納したいとき

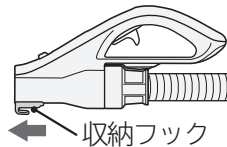
サッと収納

- 1 手もと操作部を延長管から外す→(P.2、3)
- 2 ホースを延長管に巻きつけて、延長管に収納フックを引っ掛ける

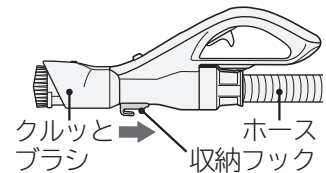


■収納フックの移動について

・サッと収納のときは、収納フックを手もと操作部の先端側へ移動してご使用ください。



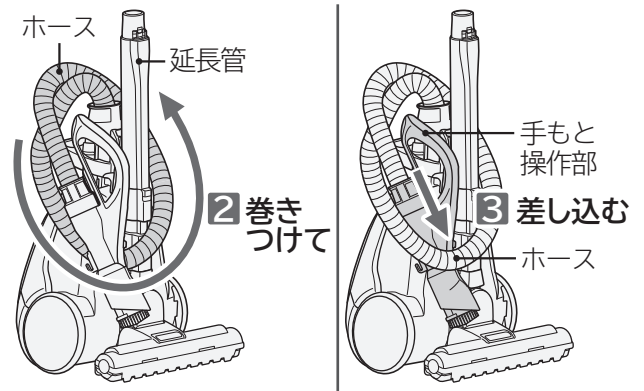
・クルッとブラシを取り付けるときは、収納フックをホース側に移動してください。



コンパクト収納

- 1 手もと操作部を延長管から外す→(P.2、3)
- 2 ホースを延長管に巻きつける
- 3 外した手もと操作部を、延長管に巻きつけたホースの間に差し込む

手もと操作部にクルッとブラシを取り付けても、コンパクトに収納できます。



⚠ 注意

けがのおそれあり

収納状態のまま持ち運んだり、床面に置くと、ホース・延長管やパワーヘッドが外れることがあります。

お願い

- ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。
- ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

ごみの捨てかた

- 吸込力が弱くなったら、「本体のランプ」が赤点滅していないかを確認してください。赤点滅していたら、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.9)
- 定期的にごみのたまり具合を確認してください。ごみの種類によって、「本体のランプ」が赤点滅しないことがあります。



警告

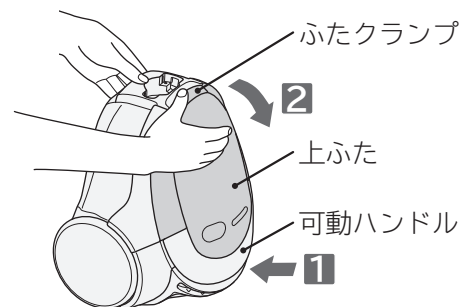
感電・けがのおそれあり

ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

1

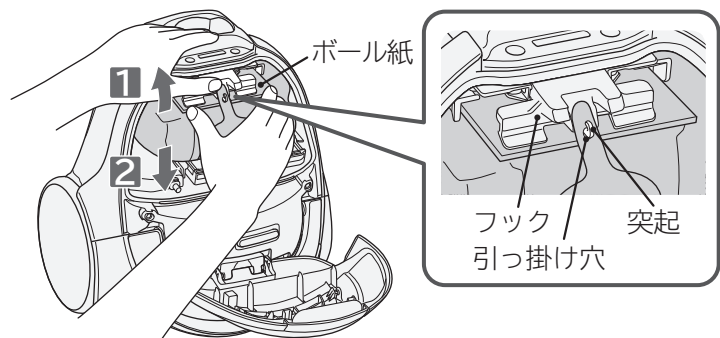
- 1 本体を立て、可動ハンドルを倒す
- 2 ふたクランプを外し、上ふたを開く



2

- 1 フック(青色)を図の矢印方向に持ち上げる
- 2 パックフィルターのボール紙をフックから取り外す

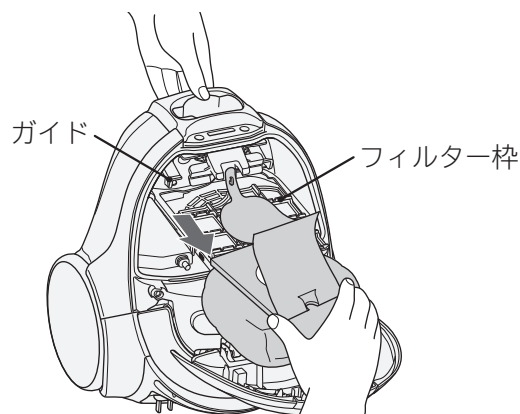
シールふたの引っ掛け穴を突起から外さないでください。



3

ボール紙を、ガイドの挿入溝から引き出しながら、パックフィルター全体を引き出す

パックフィルターがごみでいっぱいになったときは、取り出しやすくするため、フィルター枠がスライドします。

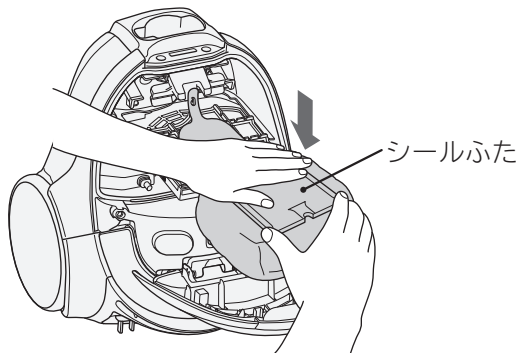


お願い

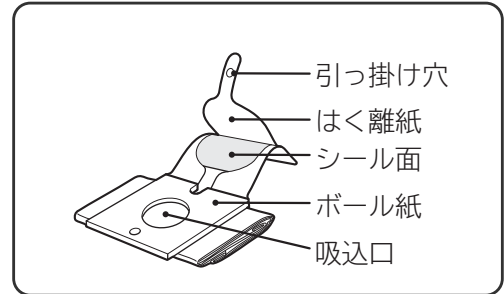
ごみがこぼれないよう、ゆっくり取り出してください。モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

4

シールふたを、ボール紙の吸込口からごみが漏れないように貼り付けて、ふたをする



シールふた裏面

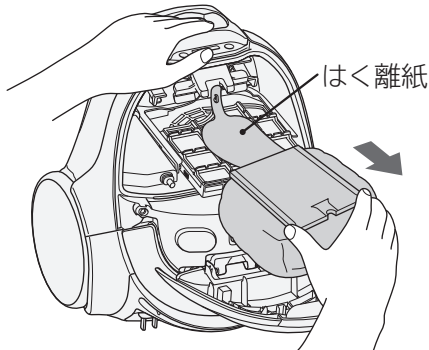


お願い シールふたの引っ掛け穴が破れるなど、突起に引っ掛けられない場合は、本体からパックフィルターを引き出したあとで、シールのはく離紙をはがしてふたをしてください。

5

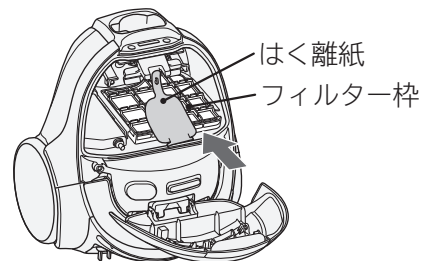
パックフィルターを本体から取り出して、捨てる

はく離紙が外れ、パックフィルターが取り出せます。



お願い

- 本体に残ったはく離紙は、手で取り除いて捨ててください。
- 引き出されたフィルター枠は、元の位置まで押し込んでください。



注意

発煙・発火のおそれあり

フィルター枠が外れた場合は、元どおり取り付けてください。→(P.21)

お願い

振動プレートやフィルター枠に無理な力を加えないでください。破損、変形などの原因となります。

ごみの捨てかた(続き)

交換用パックフィルターについて

- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-130FS(「こぼさんパック」ナノテク **プレミアム** 衛生フィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。



注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	希望小売価格
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	2,000円(税別)
GP-130FS	○	◎	◎	3	1,300円(税別)
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	1,100円(税別)
GP-75F	—	○	(防臭)	5	700円(税別)

希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

パックフィルターの取り付けかた

お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルター(GP-130FS)で説明しています。シールふたのないパックフィルターをご使用の場合は、**2**～**4**、**7**を行ってください。

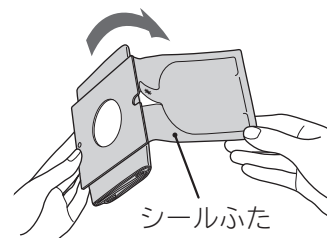
お願い

破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用しないでください。モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

1

パックフィルターを取り付ける前に、シールふたを折り返す

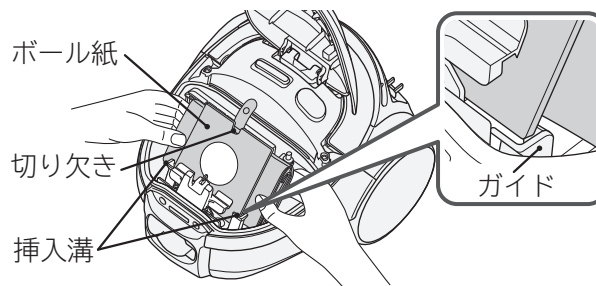
パックフィルターを取り付ける前に、はく離紙をはがさないでください。
ごみ捨て時にシールふたが使用できなくなる場合があります。



2

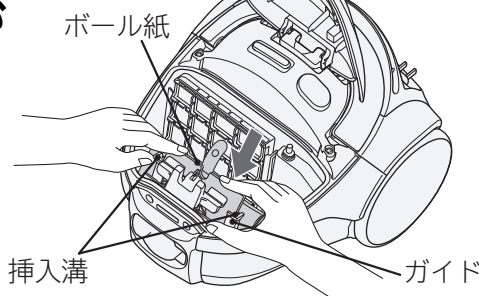
ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

パックフィルターは折たたんだままの状態を取り付けます。



3

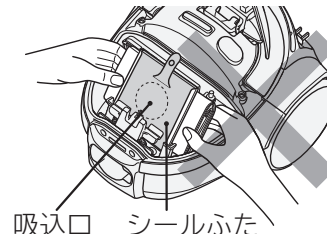
ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む



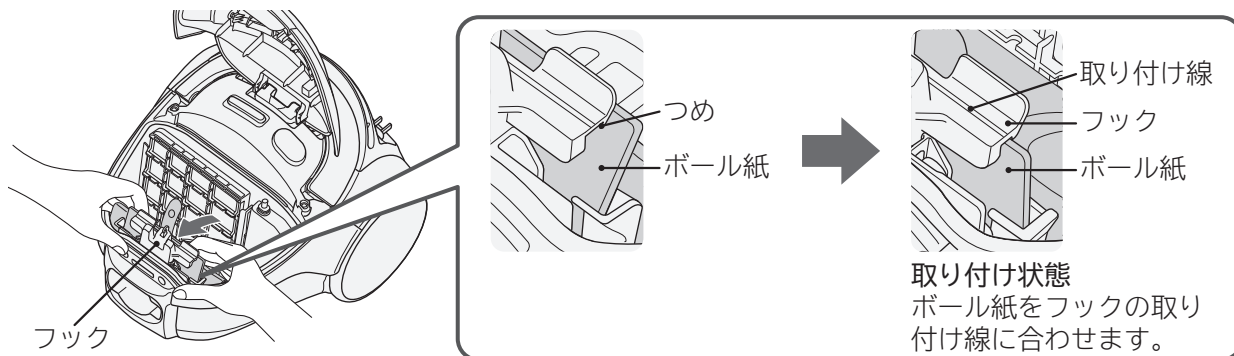
注意

発煙・発火のおそれあり

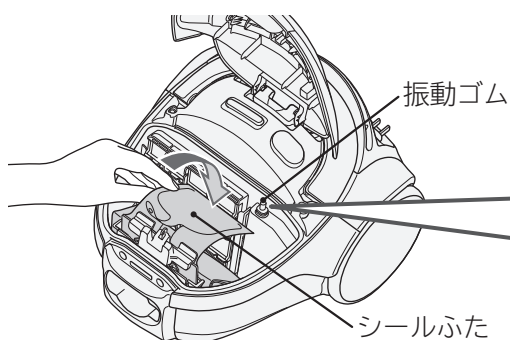
シールふたでパックフィルターの吸込口をふさがらないでください。



4 ボール紙の上部を、両手でフックのつめの内側まで押し込む



5 シールふたを中に入れる

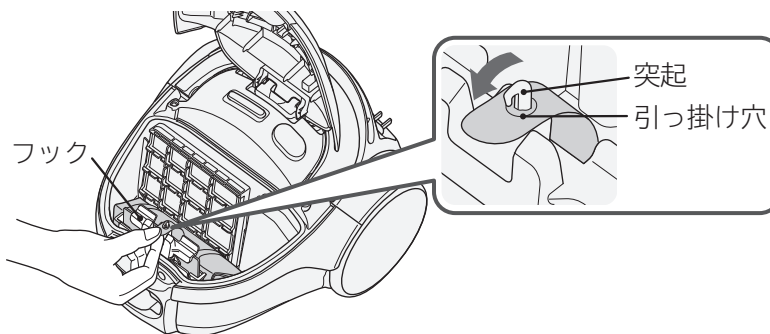


お願い

シールふた、パックフィルターが振動ゴムにかぶさらないように取り付けてください。チリ落とし機構の動きが悪くなり、早期に「本体のランプ」が赤点滅することがあります。また、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作が行えないおそれがあります。



6 シールふたの引っ掛け穴を、フックの突起に引っ掛ける



シールふたの引っ掛け穴が破れるなど、突起に引っ掛けられない場合は、そのままでもご使用いただけます。

ごみ捨て時は、手ではく離紙をはがしてご使用ください。→(P.17)

7 上ふたを閉める

ふたクランプが「カチッ」と音がするまで閉めてください。



お願い

パックフィルターを取り付けていない、または正しく取り付けられていない状態で、上ふたを閉めようとしても閉まりません。上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さえないでください。

お手入れのしかた



警告

感電・けがのおそれあり

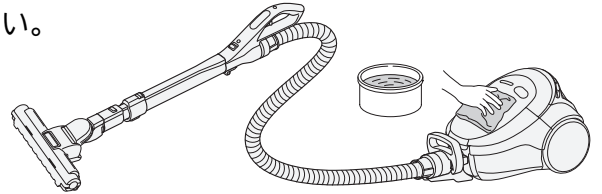
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ

汚れが気になるときはお手入れしてください。
水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

お願い

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。ひび割れや変色の原因となります。



フィルターのお手入れ

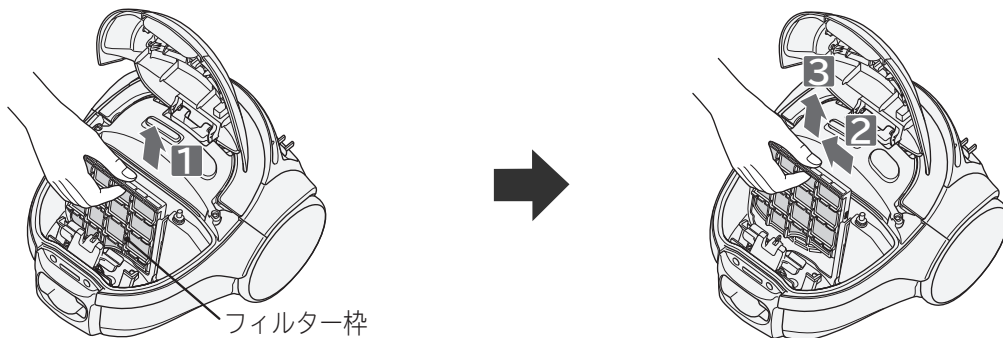
パックフィルターを交換しても「本体のランプ」が赤点減したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。

フィルターをお手入れする前に、パックフィルターを取り出してください。→(P.16、17)

1

本体からフィルター枠を取り外す

1 上方向へ止まるまでスライドさせる **2** 矢印の方向へ押しつけたまま **3** 上方向へ引き抜く

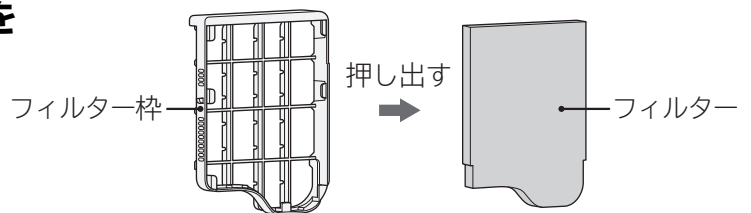


お願い

フィルター枠を取り外すときは、無理に引き抜かないでください。破損するおそれがあります。

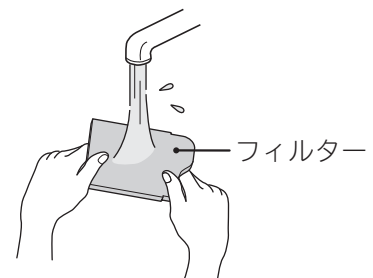
2

フィルター枠からフィルターを取り出す



3

- 1** フィルターを水で軽く押し洗いする
- 2** たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる

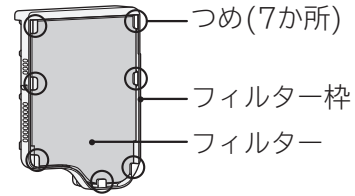


お願い

洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。

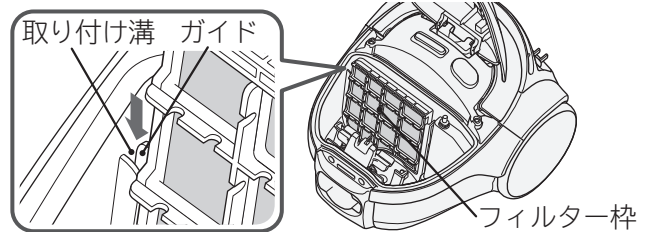
4 フィルターをフィルター枠に取り付ける

フィルター枠のつめ(7か所)に挟み込むように取り付けます。



5 フィルター枠を元どおり本体に取り付ける

フィルター枠のガイドを本体の取り付け溝に確実に差し込んでください。



注意

発煙・発火のおそれあり
フィルターを取り付けて
運転してください。

お願い

フィルターの取り替えをご希望される場合は、
お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.26)

パワーヘッド

- 吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
- 定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。

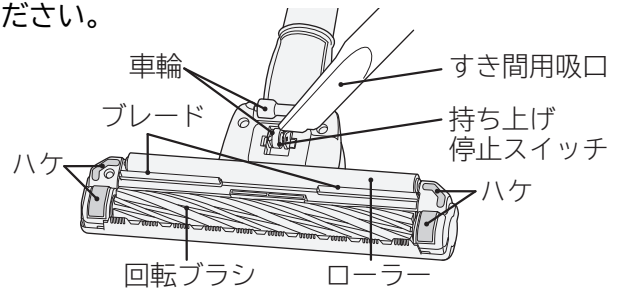
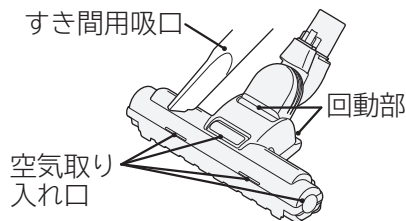
持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、ローラー、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回転部、ブレードにごみが付着していると、床傷つけ、吸込力の低下や故障の原因となります。

お願い

パワーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

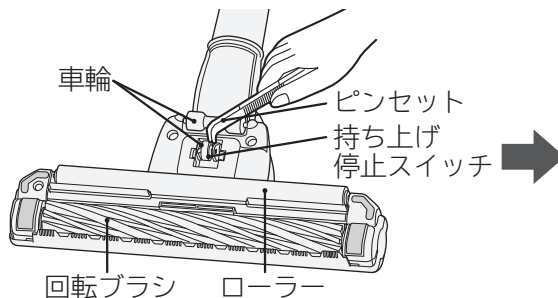
付着したごみを取り除く

付着したごみを、すき間用吸口を使って吸い取ってください。



絡みついたごみを取り除く

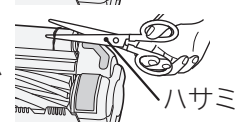
絡みついたごみを、ピンセットなどで取り除いてください。



軸部に絡みついた
ごみはピンセット
などで取り除く



回転ブラシやロー
ラーに絡みついた
ごみはハサミなど
で切って取り除く



注意

床面に傷を付けるおそれあり

- 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、磨耗と床傷つけの原因となります。
- ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。磨耗したままパワーヘッドをご使用になると床面に傷を付けることがあります。(ハケ、車輪、回転ブラシ、ローラーは同時交換をおすすめします)→(P.26,28)

お願い

持ち上げ停止スイッチ、ローラーに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

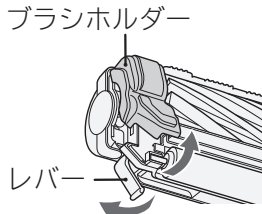
お手入れのしかた(続き)

回転ブラシ、ローラーをお手入れする

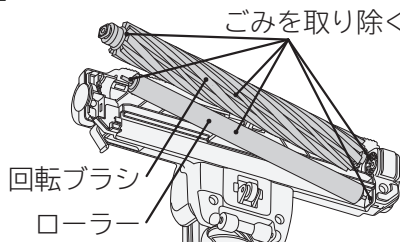
1

ブラシホルダー、回転ブラシ、ローラーを取り外し、ごみを取り除く

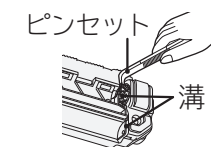
1 レバーを開き、ブラシホルダーを取り外す



2 回転ブラシ、ローラーを取り外し、ごみを取り除く



溝に絡みついたごみはピンセットなどで取り除く

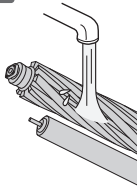


回転ブラシやローラーに絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く

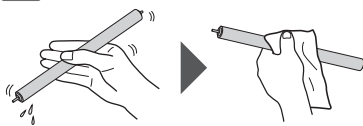


回転ブラシ、ローラーを水洗いする場合

1 水洗いする

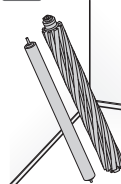


2 振って水気を切る



回転ブラシも同様に水気を切り、乾いた布でふき取る

3 十分に自然乾燥させる



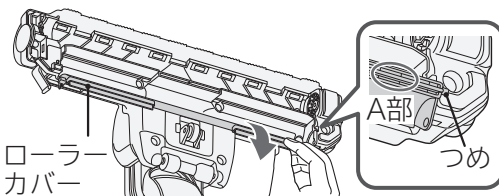
立てかけて、陰干しにする
乾燥後、ローラーが毛羽立つことがあります。そのままご使用いただけます。

お願い ●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
●水洗いした場合は、十分に自然乾燥させてから取り付けてください。
乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

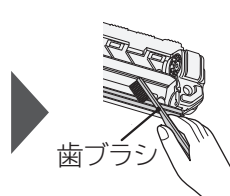
2

ローラーカバーを開け、ごみを取り除く

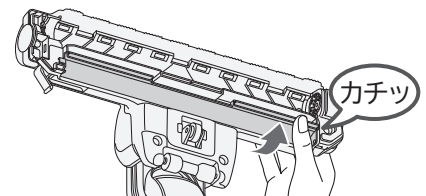
1 A部に指を掛け、ローラーカバーを引き起こす



2 歯ブラシなどで汚れを落とす



3 ローラーカバーを「カチッ」と音がするまで押し込む

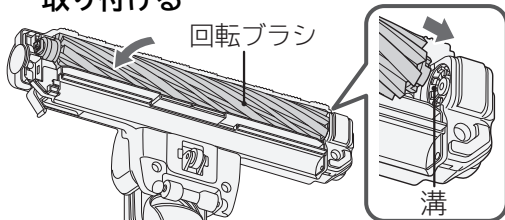


お願い つめが確実に押し込まれていることを確認してください。

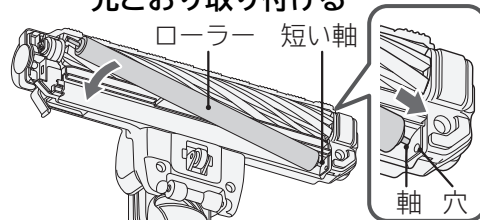
3

回転ブラシ、ローラーを溝に合わせ、元どおり取り付ける

1 回転ブラシを溝に合わせ、元どおり取り付ける



2 ローラーの短い軸を穴に合わせ、元どおり取り付ける

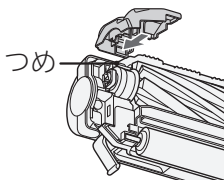


お願い ローラーの軸は左右で長さが異なります。確認してから取り付けてください。

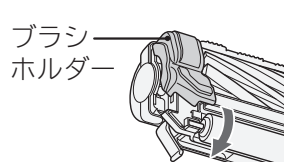
4

ブラシホルダーを取り付ける

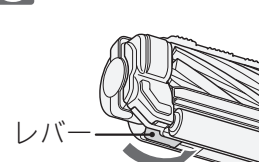
1 つめを引っ掛ける



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



お願い ブラシホルダーを取り付ける際には、つめを先に引っ掛けてください。破損の原因となります。

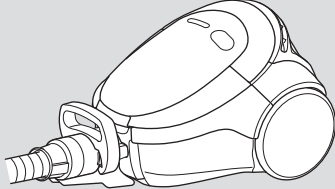
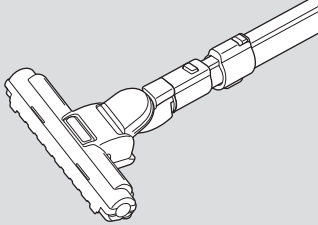
お困りのとき

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

「本体が運転しない、または運転中に止まる」「パワーヘッドの回転ブラシが回転しない、または止まる」場合は、モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動している可能性があります。

次の直しかたに従って、保護装置を解除してください。

本体が運転しない、または運転中に止まる	パワーヘッドの回転ブラシが回転しない、または止まる
	
<p>本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。</p>	<p>回転ブラシに異物を挟み込んだ状態で運転を続けると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシの回転を停止します。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="231 1048 395 1191"> <p>パックフィルターの目詰まり フィルターのごみ詰まり</p> </div> <div data-bbox="411 1048 576 1191"> <p>シールふたでパックフィルターの吸込口をふさいでいる</p> </div> <div data-bbox="592 1048 756 1191"> <p>吸込口をふさいだままの運転</p> </div> <div data-bbox="772 1048 936 1191"> <p>ホース・延長管のごみ詰まり</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="1007 1048 1203 1191"> <p>異物の挟み込み</p> </div> <div data-bbox="1219 1048 1415 1191"> <p>床やじゅうたんなどへの押しつけ</p> </div> </div>
<p>「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="212 1585 395 1854"> <p>パックフィルターの交換／フィルターのお手入れをする →(P.16~21,27)</p> </div> <div data-bbox="411 1585 576 1854"> <p>パックフィルターを正しく取り付ける →(P.18,19)</p> </div> <div data-bbox="592 1585 756 1854"> <p>吸込口をふさいでいるものを取り除く</p> </div> <div data-bbox="772 1585 936 1854"> <p>ホース・延長管に詰まったごみを取り除く</p> </div> <div data-bbox="1007 1585 1203 1854"> <p>回転ブラシに挟み込んだ異物を取り除く →(P.21,22)</p> </div> <div data-bbox="1219 1585 1415 1854"> <p>パワーヘッドを床やじゅうたんに強く押しつけない</p> </div> </div>	

保護装置と原因

直しかた

お手入れのしかた

お困りのとき

約5分後～60分後に保護装置が自動的に解除され、再びご使用いただけます。

お困りのとき(続き)

■その他の症状

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
運転中に吸込力が弱くなる	パックフィルターが目詰まりしていませんか。	新しいものと交換してください。	P.16~ P.19 P.27
	フィルターにごみが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	P.20 P.21
	延長管、ホース、本体つぎてにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	—
	パワーヘッドにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	P.21 P.22
	シールふたでパックフィルターの吸込口をふさいでいませんか。	パックフィルターを正しく取り付けてください。	P.18 P.19
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが赤点滅する場合があります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		—
運転中に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	●パワーヘッドを押しついたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ●クルッとブラシ、すき間用吸口をカーテンなどに押しついたりふさぐようにしてお掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。 ●回復ににくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後、パワーヘッドは力を入れず、すばらせるように軽く動かしてください。	—
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用していませんか。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	—
運転しない または運転中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	しっかり差し込んでください。	P.7
	本体にホースが確実に差し込まれていますか。	「カチツ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.2 P.3
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.23
	本体のランプが早い赤点滅(1秒間に約2回)になっていませんか。	モーターの交換時期のお知らせです。「切」を押し電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.26
	本体のランプが緑点滅していませんか。	自動停止中です。運転スイッチを押して、運転を再開してください。	P.8
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。	—	

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
パワーヘッドの回転 ブラシが回転しない または止まる、回転 しにくい	パワーブラシが「切」設定になって いませんか。	もう一度、「パワーブラシ切/入」 ボタンを押してください。	P.6
	本体、ホース、延長管、パワーヘッド などがしっかり接続されていますか。	しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	パワーヘッドが床面から浮いていま せんか。	床面から浮かせると止まる構造にな っています。パワーヘッドを床面に つけてください。	P.10
	回転ブラシ、持ち上げ停止スイッチ などにごみなどが付着していま せんか。	ごみを取り除いてください。	P.21 P.22
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。 直しかたに従って、保護装置を解除してください。		P.23
	毛足の長いじゅうたんなどで長時間(約45秒)吸口を静止していると、 パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシが停止 することがあります。 一度「切」ボタンを押してから、もう一度運転を再開してください。		—
パワーモニターが 点灯しない	パワーブラシが「切」設定になって いませんか。	もう一度、「パワーブラシ切/入」 ボタンを押してください。	P.6
パワーヘッドから カラカラと音がする	持ち上げ停止スイッチの構造上、発生する音です。 異常ではありません。		—
電源コードが全部入 らない、または引き 出せない	●電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。 電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出 す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを 直してから、もう一度巻き込んでください。		—
	●パックフィルターの中にごみでいっぱいになると、電源コード巻 き取りボタンが押しにくくなることがあります。電源コード巻き取りボ タンを奥までしっかり押しながら、電源コードを巻き込んでください。		
	パックフィルターが振動ゴムにかぶ さっていませんか。	パックフィルターが振動ゴムにかぶ さらないようにしてください。	P.19
クルッとブラシの ブラシが出ない	内部にごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。 ブラシに付着したごみは「すき間用 吸口」で吸い取ってください。	—
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い 上げの販売店へご相談ください。	P.26

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (別添)

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのおあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障および損傷。

(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは (持込修理)

「お困りのとき」→(P.23~25)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(ホース、延長管、パワーヘッド)も一緒に持ちください。

お知らせいただきたい内容

シーブイ ビンジー
1.型式: CV-PC30 2.症状: できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長時間ご使用になるとき

- 一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でご使用になる場合には、短期間で部品の交換(パワーヘッドやモーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用になることをおすすめします。
- このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居されるとき

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がる
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中止

事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。

http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00(月~土)、9:00~17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

日立純正(CV-型用)パックフィルター



発煙・発火のおそれあり

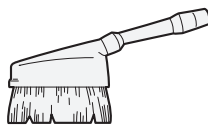
パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関係する掃除機の性能・品質は保証できません。

- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-130FS([こぼさんパック]ナノテク **プレミアム** 衛生フィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

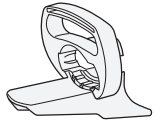
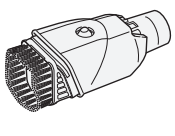
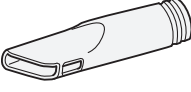
型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	希望小売価格
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	2,000円(税別)
GP-130FS	○	◎	◎	3	1,300円(税別)
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	1,100円(税別)
GP-75F	—	○	(防臭)	5	700円(税別)

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
●	パックフィルター-GP-2000FS	一般財団法人 ボークン品質評価機構	JIS L1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上
	パックフィルター-GP-130FS					
	パックフィルター-GP-110F					
	パックフィルター-GP-75F					

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

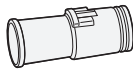
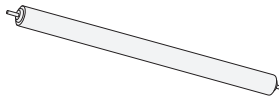
電動ふとん吸口(G-DF5)	はたき吸口(D-H3)	棚用自在吸口(D-TJ2)	丸洗いフローリングヘッド(D-F3)
 希望小売価格 12,000円(税別)	 希望小売価格 3,800円(税別)	 希望小売価格 1,200円(税別)	 希望小売価格 5,000円(税別)
伸縮すき間用吸口(D-SH2)	クルッと切替えブラシ吸口	すき間用吸口ホルダー	
 希望小売価格 1,600円(税別)	 サービスパーツ CV-SY100-017 クルッと切替えブラシ吸口 とご指定ください 希望小売価格 1,000円(税別)	 サービスパーツ CV-SU7000-047 すき間用吸口ホルダー とご指定ください 希望小売価格 300円(税別)	

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

サツとハンドル	クルッとブラシ	すき間用吸口
 サービスパーツ CV-PU300-019 サツとハンドルPU300 とご指定ください 希望小売価格 1,000円(税別)	 サービスパーツ CV-SY7000-029 クルッとブラシ とご指定ください 希望小売価格 2,000円(税別)	 サービスパーツ CV-SU7000-051 すき間用吸口 とご指定ください 希望小売価格 300円(税別)

上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

別売り部品(続き)

別売り部品接続用アタッチメント	回転ブラシ	ローラー
 サービスパーツ CV-SM10-033 アタッチメント(SM) とご指定ください 希望小売価格 300円(税別)	 サービスパーツ CV-SC700-030 ロータリブラシクミ(AP43) とご指定ください 希望小売価格 2,400円(税別)	 サービスパーツ CV-SC700-031 フキローラー(AP43) とご指定ください 希望小売価格 1,200円(税別)

上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

電 源	100V 50-60Hz共用	本体寸法	長さ313mm×幅266mm×高さ224mm
消費電力	1190W～約240W	標準付属品	ホース……………1本 パワーヘッド……………1個 延長管……………1本
吸込仕事率	680W～約110W		
運 転 音	66dB～約60dB		
集じん容積	1.7L	付属応用部品	サツとハンドル……………1個 クルッとブラシ……………1個 すき間用吸口……………1個 別売り部品接続用アタッチメント……………1個
コードの長さ	5m		
質 量	5.4kg(標準付属品を含む)		

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
	パックフィルター GP-130FS	一般財団法人 ボークン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111